



114  
A 502



本局 并谷港税関无租税寮、舊章ニ準據  
シテ現今實際處務候者ニ就キ其統略ヲ掲  
別紙及進呈候也

明治十三年三月

関税局副長有馬武

大正十一年四月  
限立  
候爵郵寄附



明治十年一月十一日元祖税寮中、関税幹理、一部  
ヲ割テ新ニ関税ノ一局ヲ置レ専ラ税関々係ノ事  
務ヲ管掌セシメラル立局、際職制章程ノ未タ  
定ラセラル以テ暫ク元祖税寮職制章程、稅務  
関務ノ件及ヒ其第一課章程等ニ據リ乃チ務ヲ區  
處スルコトヲ申稟シテ裁可ヲ得乃チ議案、洋文  
編集、統計、庶務、受付、六掛ヲ置キ其後受付掛  
ヲ庶務ニ併セ及ヒ審査ノ一掛ヲ増置セリ税関、如  
キモ従前ノ職制章程ニ據テ事務ヲ施行セシメ以  
テ今ニ至レリ依テ現行實踐スル所ニ隨ヒ其概畧  
ヲ陳列スルカ、如シ

関税局

本局ハ各関港海関ノ稅務及ヒ其稅務ニ関スル諸事ヲ掌管スル所ナリ

議案批

稅関ノ申牒伺問ヲ精査シ指令達示又ハ推問書及ヒ各廳往復文書ヲ起草スル等ノ事ヲ掌ル所ナリ

洋文批

海関稅法ニ関スル横文ヲ翻譯シ且外國人往復ノ文書其他一切ノ洋文ヲ作ル等ノ事ヲ掌ル所ナリ

編集批

大蔵省

一周年ノ事蹟ヲ編製シテ年報書ヲ作り  
及局務ノ沿革ヲ沿革シテ其便覽ヲ編成  
シ且諸公文ヲ編纂シ関稅史ヲ纂脩シテ  
古今貿易ノ景況ヲ著ス等ノ事ヲ掌ル所  
ナリ

統計掛

輸出入品月表、半年表、及年表ヲ製スル  
等ノ事ヲ掌ル所ナリ

庶務掛

関稅ノ收納金銀ノ出納公文ノ受取員數  
ノ檢算、職務用度其他局中一切ノ雜務ヲ  
掌ル所ナリ

審査掛

内外ノ貿易上ニ係ル諸計表等ニ就テ関稅  
上ヨリ起ル所ノ財政ノ利害得失ニ関セル  
一切ノ要件ヲ審査熟考シ詳ニ其原因ヲ  
説明シ考案計表等ヲ草制スルヲ掌ル  
所ナリ

築地出張所

築地ト横濱トノ間ニ輸出入スル物品ノ密  
高脱稅ヲ防遏セシカ為メ物品檢査ノ事  
ヲ掌ル所ナリ

本局及ヒ出張所ノ人員ヲ表別シテ一覽ニ供ス



通計	局雇	御用掛	等外
貳人			
三人			
五人		貳人	
八人	三人	壹人	
拾人			壹人
九人	壹人		壹人
七人		貳人	
貳人	壹人		壹人
四拾名	五人	五人	三人

局務ノ現況及々将来ノ目的

一 是迄開税ニ關スル書類ヲ翻譯セシニ今般別  
 テ條約改正ニ須要ナル各國稅則ヲ纂譯セリ  
 尤モ從來本局ニハ開税ニ關スル書類僅ク十  
 餘ニ依リ先般歐米各國ニ注文ニ漸次書類モ  
 到着スヘケレハ追々歐米各國ノ海關律例條  
 規并ニ其他開税ニ係ル一切ノ書類ヲ纂譯シ  
 當務者ノ參考ニ供セントス

一 本邦貿易ノ變更古今開税ノ沿革ヲ歴叙シテ  
 警往推來ノ用ニ供セシ為メ開税史ヲ編修セ  
 ントシ曩ニ各稅開港場府縣等ニ局員ヲ派  
 出シ舊記ヲ搜索シテ修史ノ材料トシ先ツ突  
 且開港ヨリ起筆シテ漸次若干篇ヲ草セリ逐

ヲ完備ニ至シメントス

一 本局及ヒ六税關四出張所事務ノ要領貿易ノ景況及ヒ物品ノ輸出入收税ノ多寡等一周年ノ事蹟景況ヲ輯録統記シテ年報書ヲ編製シ之ヲ上申ス

一 局中回議濟ノ文書悉皆謄寫シ舊租税索引續ノ文書ヲ併テ船舶以下八門ニ類別編成シ積テ百四拾卷餘ニ至リ原書ハ件銘ヲ記シテ盡シ記録局ヘ送付セリ太政官公布及ヒ本省其他各省布達ノ類モ明治七年以降ノ分租税以下分テ八門トシ類別編纂シテ貳拾卷ヲ成セリ皆逐テ其序ヲ紹モノトス

一 局中咨稟往復ノ諸公文類別編纂セシモ卷數